

平成27年度第1回常任理事会議事録

日 時 平成27年3月14日（土） 13時30分～16時00分
場 所 パルシェ 7階会議室
出席者 出席者41名、委任状10名

会長あいさつ

日頃、県連事業にご尽力いただきありがとうございます。しかし、県体協の中ではソフトテニスは最下位です。これを少しでも上げていきたい。

議事

1. 県ソフトテニス連盟規約改定について

常任理事会の表決権は理事会で決定したが、理事会の表決権は懸案となっていたため、今回提案した。

<提案要旨>

連盟規約 第24条2項の改定について、資料に基づき提案した。

理事会は出席している第10条の役員の過半数をもって議決することとした。

<結果>

賛成37名、反対3名で提案どおり決定した。

*なお今回の改定で、副会長に議決権が付与されたことから、連盟主催行事等に関心をもって、現場の意見を県連事業に反映していただきたい。

2. 27・28年度役員の変更について

佐野正和 顧問 ⇒ 副会長

小野康弘 副理事長 ⇒ 副会長

岩田和也 常任理事 ⇒ 副理事長

杉山登 常任理事 ⇒ 副理事長

佐野浩一 副理事長 ⇒ 常任理事

理事会で小学生部会、中学生委員会から副会長を選任することが決定していた。

別紙「27年度静岡県ソフトテニス連盟役員名簿」のように決定した。

3. 専門委員会役員について

27・28年度専門委員会委員（案）をもとに調整し、別紙「27・28年度専門委員会委員」「指導基本規程普及委員」のように決定した。ただし、中学生委員会は4月11日の委員会で変更の可能性がある。

なお、スポーツ指導員連絡協議会の役員については、27年度まで県体育協会の任期があることから、28年度から変更する。協議会の役員候補委員については、指導者部会委員とした。

また公認スポーツ指導員研修会については、今年度から県連主催事業として実施することとしました。

4. 27年度大会行事予定の変更

3月7日付の修正版から次の点を変更した。

- ・4月9日の県レディース春季大会 草薙4面→6面に変更
- ・8月4日・5日の県ジュニア研修大会 男女の日程を入替変更
- ・9月6日の東海高校定通制大会 花川8面を追加
- ・10月25日の高校県新人戦（団体）を24日に変更
- ・10月31日の高校県新人戦（個人）愛鷹・富士を富士宮に会場変更
- ・12月19日の高校県新人戦（団体決勝リーグ）を23日のエコパに変更

＊なお、東部・中部・西部地区連絡協議会の体制は、会長に県連副会長（地区選出）、幹事長に県連副理事長（地区選出）にお願いし、STEP1－2及び愛好者増加対策、中学3年生対策を実施することになっているが、まだまだの実施状況にある。副会長、副理事長のリーダーシップをお願いした。

5. 大会使用球について

資料「静岡県ソフトテニス連盟大会使用球」のとおり、27年度～29年度までの各大会での使用球（アカエム、ケンコーボール、スリクソン）を決定した。

6. 大会申込システムの導入について

理事会で案内したとおり、27年度より「大会申込システムの導入について」に記載の大会は会員登録システムにより大会申込を実施する。

7. 韓国忠清北道永同郡選手団来静による交流事業について

昨年静岡県選手団が韓国を訪問し、今年は9月3日～7日に韓国選手団が来静することになった。県連盟補助事業として実施するので多くの方にご協力をお願いしたい。

8. 各団体からの意見、要望について

- ・花川で実施する東海連盟主催の大会は、役員が多く必要となるので中部、東部地区からの役員の協力をお願いしたい。
- ・西日本小学生選手権大会を平成31年～33年に静岡県で実施することになっているが、花川で3年間コートを確保するのは困難である。

伊東市営コート18面の利用を含め今後の検討課題とする。

- ・県地区対抗戦への参加について、次のような要望があった。

- ① 3ペア確保できない場合、合同の参加も可とする。
- ② シニア女子65の新設。
- ③ 参加料6,000円を下げる。
- ④ 賞品を出す。

後日、競技委員会で検討することにした。

- ・国体2次予選の観客が少ない。選手のモチベーションを上げるため、各協会でもPRをお願いします。

以上